

# 人が空を 見上げるとき 文化としての自然

かつては身近だった自然。その自然と、人は次第に遠くなってきた。物理的な距離ではなく、関係性のことだ。都会の仕事場で多くの時間を過ごし、あえて意図しなければ自然と触れあえない。このまえ野の花を手にとり仔細にながめたのはいつだったか。あるいは、空を見上げて雲の動きをながめたのはいつだったろうか。

人と自然の関係は文化に内包されている。自然と人が離れてしまったことが環境問題のはじまり。地球研が、環境問題の根底に文化の問題があると考えているのは、人と自然の関係を問い直さなければならないと考えているからだ。

環境問題への関心の高まりから、自然について考える機会は多くなった一方、自然を身近に感じることは少なくなった。本セミナーでは、天体・気候・気象と人とのかかわりを取り上げわれわれ人間の歴史や文化を振り返り、文化を再び自然に、自然を再び文化に取り戻すにはどうしたらよいか考えていきたい。

2016

1.29 Fri.

13:30-16:30 /13:00 開場

有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11 階

講演 1

夜空の景観学—人は星を見て何を思ってきたのか

後藤 明 ■ 南山大学 教授

講演 2

空を読む人々—江戸時代の日記に見る「空」へのまなざし

鎌谷 かおる ■ 総合地球環境学研究所 プロジェクト研究員

講演 3

太陽と語るひとびと—庄川流域の敬語から考える

大西 拓一郎 ■ 国立国語研究所 教授

参加無料  
事前申込制  
(定員 500 名)

# 人が空を見上げるとき 文化としての自然

13:30~13:35 **開会挨拶 窪田 順平** 総合地球環境学研究所 副所長

13:35~13:50 **趣旨説明 阿部 健一** 総合地球環境学研究所 教授

13:50~14:20 **夜空の景観学—人は星を見て何を思ってきたのか**



**後藤 明** (ごとう あきら) 南山大学 教授

ハワイ大学人類学部 Ph.D. 南山大学人文学部教授・同人類学研究所所長。海洋人類学・天文人類学を専門とし、太平洋のカヌールネサンス運動や旧石器時代の実証航海プロジェクトなどに関わる。主な著作に、『海を渡ったモンゴロイド』（講談社選書メチエ、2003）『海から見た日本人』（講談社選書メチエ、2010）、『南島の神話』（中公文庫 BIBLIO、2002）、『カメハメハ大王』（勉誠出版、2008）、編著に『土器の民族考古学』（同成社、2007）、『ハワイ研究への招待』（関西学院大学出版会、2004）など。

14:20~14:50 **空を読む人々—江戸時代の日記に見る「空」へのまなざし**



**鎌谷 かおる** (かまたに かおる) 総合地球環境学研究所 プロジェクト研究員

神戸女子大学大学院文学研究科日本史学専攻博士後期課程満期退学。博士（日本史学）。専門は歴史学（日本史）。現在、総合地球環境学研究所気候適応史プロジェクト研究員。主な著書に「近世琵琶湖の漁業と漁村—堅田漁師を事例に」（『歴史と民俗』29 平凡社、2013）など。

14:50~15:20 **太陽と語るひとびと—庄川流域の敬語から考える**



**大西 拓一郎** (おおにし たくいちろう) 国立国語研究所 教授

東北大学大学院修了。東北大学助手。国立国語研究所研究員。2009年から国立国語研究所教授。主な著書に「町の言語景観・里の言語景観」（『世界の言語景観 日本の言語景観』桂書房、2011）、「言語地理学と方言圏論、方言区画論」（『柳田方言学の現代的意義』ひつじ書房、2014）『現代方言の世界』（朝倉書店、2008）など。

15:20~15:40 休憩

15:40~16:30 **パネルディスカッション**

【パネリスト】窪田 順平、後藤 明、鎌谷 かおる、大西 拓一郎、

**檜山 哲哉** 名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授

総合地球環境学研究所プロジェクト(2009~2013年度)「温暖化するシベリアの自然と人—水環境をはじめとする陸域生態系変化への社会の適応」リーダー

【司会】石山 俊 総合地球環境学研究所 プロジェクト研究員

## 【お問い合わせ先】



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**総合地球環境学研究所**

連携推進室 広報係

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4  
tel. 075-707-2128

※平日の8:30~17:00にお問い合わせください。

2015年は12月28日まで、  
2016年は1月4日から対応しております。

## 有楽町朝日ホール

〒100-0006

東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11階  
tel.03-3284-0131

●アクセス

JR (山手線・京浜東北線) 有楽町駅 中央口または銀座口  
東京メトロ (丸ノ内線・銀座線・日比谷線) 銀座駅 C4 出口  
東京メトロ (有楽町線) 有楽町駅 D7 出口  
いずれも徒歩1~2分



## 参加申込方法

事前申込が必要です。はがき・FAX・e-mailのいずれかで①郵便番号・住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④FAX番号またはe-mailアドレスを明記して、下記までお申込みください。

お申込みを受け付けました方には受講票を送付いたしますので、当日ご持参ください。

※申込状況により当日受付もいたします。

2016年1月26日(火) 必着

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4  
総合地球環境学研究所 連携推進室 広報係  
「地球研東京セミナー」担当

お申し込み時には「地球研東京セミナー」と明記してください。

FAX

075-707-2510

e-mail

moshikomi@chikyu.ac.jp